

校長室からのお知らせ

10月30日号 NO.25

岸和田市立浜小学校
校長 尾野 武志

褒め上手になりたいです

56歳になっても、人から褒めてもらえるととても嬉しくなり、幸せな気持ちになります。先日、帰宅途中の岸和田駅で地域のかたに声をかけていただき、「校長先生、こないだの運動会は感動したわ。ええもん見せてもらったわ。」とお褒めの言葉をいただきました。ありがたい一言に私自身が感動しました。「褒め上手」って素敵だなと思いました。

さて、子どもを褒める際のコツというのがあるそうです。

① ちょっとしたことでもその場ですぐに褒める

できていて「当たり前」と思ってしまうことでも、「今日もできたね」や「昨日より早くできたね」と、お子様が続けてがんばっていることなどを見逃さず、褒めてあげると効果があるそうです。

② 結果ではなく過程を褒める

たまたま失敗してしまっても、がんばった過程を褒めてあげること、挑戦したこと自体が大切だとお子様は感じます。そうすれば、もう一度チャレンジしようという気持ちもわいてくるそうです。

③ 具体的に褒める

保護者のかたが嬉しそうに拍手をしたり頭をなでてくれたりすることでも、お子様は「褒めてもらえた」という気持ちになりますが、「よくがんばったね。毎日毎日、たくさん練習したことが一番すごいと思うよ。」など、お子様のがんばりを認めているよという具体的な言葉をかけることが大切になるそうです。

長男と次男を褒めて育ててきたとは決して言えませんが、反省をいかして孫には「褒め上手」と言われるように努力します。